

平成22年度環境物品等の調達実績の概要

独立行政法人情報通信研究機構

国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律第8条第1項の規定に基づき、平成22年度環境物品等の調達実績の概要を取りまとめ、公表するとともに、環境大臣に通知する。

1 平成22年度の経緯

平成22年度については、平成22年3月17日に「環境物品等の調達の推進を図るための方針」（調達方針）を策定し、これに基づいて環境物品等の調達を推進した。

2 特定調達品目の調達状況

各特定調達品目の調達状況は、「平成22年度特定調達品目調達実績取りまとめ表」のとおりである。

公共工事の目標の立て方については、今後、実績の把握を進める中で検討するものとした。

(1) 目標達成状況

調達方針においては、調達総量に対する基準を満足する物品等の調達量の割合により目標設定を行う品目については、すべて100%を目標とした。

調達実績のあった132品目の目標達成状況は以下のとおりである。

| | | |
|-------|-------------|-------|
| 目標達成率 | 100%となったもの | 116品目 |
| 目標達成率 | 90%以上となったもの | 9品目 |
| 目標達成率 | 80%以上となったもの | 3品目 |
| 目標達成率 | 80%未満であったもの | 4品目 |

なお、総調達量に対する目標達成率は約97%である。

(2) 調達目標を達成できなかった理由

調達目標を達成できなかった理由としては、機能・性能上の必要性、費用の増加等のため入手できなかったものである。

3 その他の物品、役務の調達に当たっての環境配慮の実績

納入事業者が事業者自身が環境物品等の調達を推進するよう働きかけるとともに、納入に際しては、原則として調達方針で定められた自動車を利用するよう働きかけた。

4 平成22年度調達実績に関する評価

平成22年度の調達について、総調達量に対する目標達成率は約97%であり、機能・性能上の必要性によるやむを得ないものを除いては概ね目標を達成していると認められる。

平成23年度以降においては、目標達成のため更なる現場への周知を図り、環境物品等の調達に引き続き努めていくこととする。